

道徳教育全体計画

地域の実態

- ◆普通科創立 120 年、県下唯一の音楽科創立 30 年をこえる伝統校であり、地域に根ざした高校として、応援をいただいている。
- ◆地域と密接なつながりをもった、様々な職業に従事している人材が豊富である。

学校スローガン

輝く未来 掴むのはキミだ！ 小諸高校生 ～伸びしろ無限大～

学校教育方針および重点目標

民主的な社会の進展に貢献できる健全な人間の育成を目指す。

- 1 生徒指導の充実
- 2 学習活動の充実
- 3 特別活動の充実
- 4 開かれた学校づくり

※様々な場面において、いじめ・体罰のない、安心・安全な学校作りをさらに推進していく。

道徳教育重点目標

- 1 地域の資源を生かし、地域に貢献できる人材の育成
- 2 自己理解・他者理解を深め、自己実現に向けて努力する姿勢を養う

生徒の実態

- ◆将来は進学に向けて意欲を持ち、素直で明るい生徒が多い。
- ◆将来の職業選択に対する積極的な探究心や、学校以外の場における他者とのふれあいへの意欲をさらに伸ばしていきたい。

連携

道徳教育推進委員会

教頭

道徳教育推進教師

教務主任

人権平和係

PTA・同窓会主任

目標

家庭や地域社会との連携を深めながら、よりよい社会の構成者としての自覚を高め、主体的に社会に貢献しようとする態度を養う。

主な取り組み

- ・学習環境整備事業
- ・三者協議会

PTA・同窓会係

進路指導主任 キャリア教育担当

目標

将来の進路選択に関わるさまざまな取り組みを通じて自身と他者の考え方の違いを知り、相互理解を高める態度を養う。

主な取り組み

- ・就業体験・探究週間
- ・進学講演会・大学出前授業

進路指導係

生徒指導主任

目標

日常における基本的な生活習慣を身に付けるとともに学校生活を過ごす他者への思いやりの精神を育む。

主な取り組み

- ・交通安全集会
- ・SNS講演会
- ・ボランティア活動

生徒指導係

生徒会主任

目標

生徒会活動において他者と協働することの大切さを学ぶとともに、地域の方々との積極的な交流を通して、社会性を身に付ける

主な取り組み

- ・野岸祭
- ・あいさつ運動

生徒会係

各学年

各教科

1 学年

【高校生活の基礎を確立する】

- ・他者と協調して学校生活を送るための規範意識の育成、ルールの遵守。
- ・自身の進路に対する関心・意欲をもたせる。

2 学年

【集団の中で自己の可能性を広げる】

- ・クラス間をこえたより広い集団の中で、自らの可能性について意識を高める。
- ・他者への思いやりをもたせる。

3 学年

【自己実現に向けて行動する】

- ・最高学年としての自覚を持たせる。
- ・将来の生活をよりよいものとするためのキャリア教育を充実させる。

特別活動

修学旅行における人権平和学習などのように、学校行事や HR 活動を通して、望ましい人間関係のあり方について考えさせる機会としていく。

国語

言葉による見方・考え方を働かせ、他者との関わり合いの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養い、道徳的心情や判断力を育む。

地歴

社会との関わりを意識して課題を探究することによって、社会のあり方や人間としての生き方について考え、判断する力を育む。

公民

持続可能な社会づくりの観点から探究し、地球規模の諸問題や国、地域の課題を解決しようとする力を育む。

数学

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、知的好奇心や豊かな感性、粘り強く考える態度を含め、創造性の基礎を養う。

理科

自然の事物・現象を探究する活動を通して、道徳的判断力や真理を大切にしようとする態度を育成する。

保体

体育や保健の見方・考え方を働かせ、学習過程を通して、粘り強くやり遂げる心や一人一人の違いを大切にする態度を養う。

芸術

芸術における見方・考え方を追究することにより、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

英語

外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的・自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

家庭

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、家庭や地域社会の一員としての自覚をもって自分の生き方を考える態度を育成する。

情報

情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報社会で適正な活動を行うための基になる考え方と態度を身に付ける。

総合

探究の見方・考え方を働かせ、主体的・協働的な取組をとおして、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現する態度を養う。